

21 北九州市—インドネシア共和国 チレゴン市・西ジャワ州

提案者：(公財)地球環境戦略研究機関



インドネシアにおけるセメント産業の 脱炭素化に向けた実現可能性調査

セメント産業は、世界で3番目にエネルギーを多く消費し、CO₂排出量では2番目に多いとされています。この事業では、インドネシアのバンテン州チレゴン市と西ジャワ州を対象に、サプライチェーン全体を視野に入れたCO₂排出削減を通じてセメント産業の脱炭素化の可能性を調査・検討します。産業廃棄物のセメント原燃料化や一般廃棄物の燃料化、都市間連携を活かした廃棄物管理の改善、省エネ技術のセメント工場への導入、さらにセメント原燃料化の推進に向けた制度構築の支援を行い、対象都市に多様な付加価値(コベネフィット)を提供することを目指します。

